

RICHAUD GALLIANO

ピアソラ生誕100年記念企画 SOLO & TRIO AFTERNOON CONCERT



ソロ&トリオ アフタヌーン・コンサート

リシャール・ガリアーノ

PASSION! GALLIANO

世界随一のアコーディオン&バンドネオン奏者リシャール・ガリアーノが、3年ぶりに帰ってくる。
生誕100年を迎えたアストル・ピアソラに影響を受け、唯一無二の音楽世界を築いてきたガリアーノ。
コロナ禍を超え、情熱ほとばしる熱い演奏を全身で堪能したい！

2021.11.25 THU 14:00 開演 神奈川県立音楽堂

文化の発信地として名高い横浜・紅葉坂の由緒ある音楽堂で、平日昼間のひと時、ゆったりと本物の音楽をお楽しみください。

料金(全席指定)

S席 6,000円／A席 5,000円(税込)

お申込み・お問合せ

神奈川芸術協会 045-453-5080 www.kanagawa-geikyo.com

プレイガイド

●チケットかながわ 0570-015-415(10:00～18:00) www.kanagawa-arts.or.jp/tc/

●チケットぴあ

0570-02-9999 <Pコード:202-469>

●イープラス

eplus.jp/

●ローソンチケット

l-tike.com <Lコード:73265>

●楽天チケット

ticket.rakuten.co.jp/

一般販売

2021年9月24日(金)

*かながわメンバーズ(KAme)はじめ各プレイガイド先行発売あり。詳しくは各プレイガイドにお問い合わせ下さい。 *未就学児童の入場はお断り致します。

*原則としてお買い上げいただきましたチケットは公演中止の場合を除き払い戻しができません。 *開催時におけるホールのガイドラインに従い公演を実施致します。

主催:OZAWA ART PLANNING LLC 神奈川芸術協会 / 共催:神奈川県立音楽堂 [指定管理者:公益財団法人 神奈川芸術文化財団] / 協力:ぴあ株式会社

Program

ピアソラ:

リベルタンゴ

アディオス・ノニーノ

オブリヴィオン

天使のミロンガ

ほか

ピアソラの音楽を演奏したミュージシャンは多かったが、
ピアソラをピアソラたらしめていた、あのひたむきさと誠実さと、
ひとつひとつの音に燃える思いを託そうとした情熱をまっすぐ受け継いで
自分の血とし肉とした音楽家は、リチャール・ガリアーノをおいて他にいない。
音楽評論家 黒田恭一

1983年パリ。

「タンゴの革命児」アストル・ピアソラとの劇的な出会い、
そして、彼の言葉がガリアーノの音楽人生に大きな転機をもたらした。
「私が新しいタンゴを創ったように、君も新しいミュゼットを創るのだ。」
この言葉に後押しされ、フランスの心とも言われる大衆音楽「ミュゼット」に、
ジャズ、タンゴ、ブラジル音楽、ラテンなどの要素を取り入れた
「ニュー・ミュゼット」の確立に心血を注いだのだった。
そしてピアソラとの深い親交は、彼が亡くなる1992年まで続いた。

ピアソラ生誕100年の本年、彼の精神を受け継ぐ
真のアーティストの演奏に触れる機会はとても貴重だ!



出 演
リチャール・ガリアーノ Richard Galliano – アコーディオン
セバстиエン・ギニヨー Sébastien Giniaux – ギター
ディエゴ・インベル Diego Imbert – ベース

プログラム
ピアソラ：リベルタンゴ Libertango アディオス・ノニーノ Adios Nonino
オブリヴィオン Oblivion ヴエルボ・アル・スール ~南へ帰ろう Vuelvo al Sur
天使のミロンガ Milonga del Angel
ドビュッシー：月の光 Clair de Lune
グラナドス：アンダルーサ Andaluza
サティ：ジムノペディ Gymnopédie
ガリアーノ：ローラとアストール Laura et Astor マルゴーのワルツ La Valse a Margaux
帆船 Des Voiliers クロードのタンゴ Tango pour Claude ニューヨーク・タンゴ New York Tango
アズールのタンゴ Azul Tango ジゼル Giselle ニッキーのためのワルツ Waltz for Nicky
フーリール Fou Rire ほか

*曲目、曲順は変更となることがあります。あらかじめご了承下さい。

RICHARD GALLIANO リチャール・ガリアーノ

1950年フランス・カンヌの生まれ。父親のルシアン・ガリアーノからピアノとアコーディオンの手ほどきを受け、父親の師であったクロード・ノエルによってジャズに触れる。ニースの音楽院で対位法、和声、トロンボーンを学ぶ傍ら、CMA世界アコーディオン・コンクールにてバッハ、チャイコフスキ、ガーシュイン、ラヴェルの楽曲を演奏し、1966年から3年連続で優勝、1969年に音楽院を首席で卒業した。1973年より南仏からパリに居を移し、クロード・ヌガロ、バセルバラ、シャルル・アズナブル、ジュリエット・グレコ、ジョルジュ・ムスタキといったシャンソン歌手と共に活動を重ねる。

1983年、アストル・ピアソラによってパリの「コメディ・フランセーズ」で上演された舞台「真夏の夜の夢」(原作:シェイクスピア、演出:ホルヘ・ラヴェリ、音楽:アストル・ピアソラ)にて、バンドネオンのソリストとして抜擢される。それ以来、ピアソラとの親交は1992年の彼の死まで続いた。

また、チャット・ペイカー、ロン・カーター、ミシェル・ポルタル、ステファノ・ボラーニ、トウツ・シールマン、ウィントン・マルサリス、ゲイリー・バートンなど、多くの偉大なジャズ・ミュージシャンと共に活動を重ね、世界中の名だたるジャズ・フェスティバルに出演した。発売されたLP、CD、DVDは40タイトル以上、1993年にはフランス・ジャズ・アカデミーによりフランス・ジャズ界のグラミー賞とも言える「ジャンゴ・ランハルト賞」、「年間最優秀ジャズ音楽家賞」を受賞。日本にも数多くのブルーノートへの出演、2回の東京JAZZへの出演、近年はクラシックのコンサート・ホールでの公演も多く、共演者は寺井尚子、COBA、オーケストラ・アンサンブル金沢など多岐に渡る。

木のホール 神奈川県立音楽堂

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9-2

TEL.045-263-2567

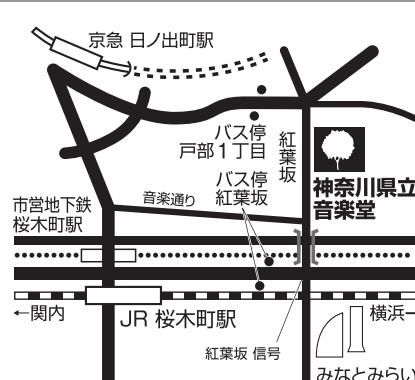
<https://www.kanagawa-ongakudo.com/>

■JR・市営地下鉄「桜木町」駅から徒歩10分

■京浜急行「日ノ出町」駅から徒歩13分

■みなとみらい線「みなとみらい」駅から徒歩20分

神奈川県立音楽堂は、指定管理者である公益財團法人
神奈川芸術文化財団が管理・運営を行っています。



【コロナ感染症対策を施しながら開催致します】当公演は、神奈川県立音楽堂における新型コロナウイルス感染症予防対策に従い、定員の100%の客席を使用しての開催となります。お客様におかれましては、会場への移動中における感染防止のための適切な行動、受付にて検温、手指消毒、マスクをつけてのご参加になります。なお、コロナ感染症の拡大に伴い、開催中止等となる場合には、オザワ・アート・プランニング合同会社、および神奈川芸術協会のホームページ、SNSなどに順次掲載致します。コロナ禍での開催ではございますが、皆様が安心して来場いただけますように配慮致します。ご協力をよろしくお願い致します。